

日2-2-2-2-1

日本海地震・津波調査プロジェクト

沖合構造調査

国立研究開発法人

海洋研究開発機構



日2-2-2-2-1

目次

- 今年度の成果
- 8ヶ年の総括



日2-2-2-1

目次

➤今年度の成果

・2019年度の地震探査(山形沖)の解析

- ・日本海の3次元地殻構造モデル構築
- ・MCSデータ再解析

➤8ヶ年の総括



日2-2-2-1

今年度の成果

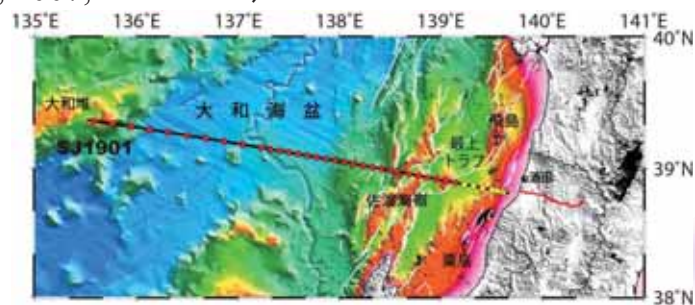
[2019年度の地震探査(山形県沖)の解析]

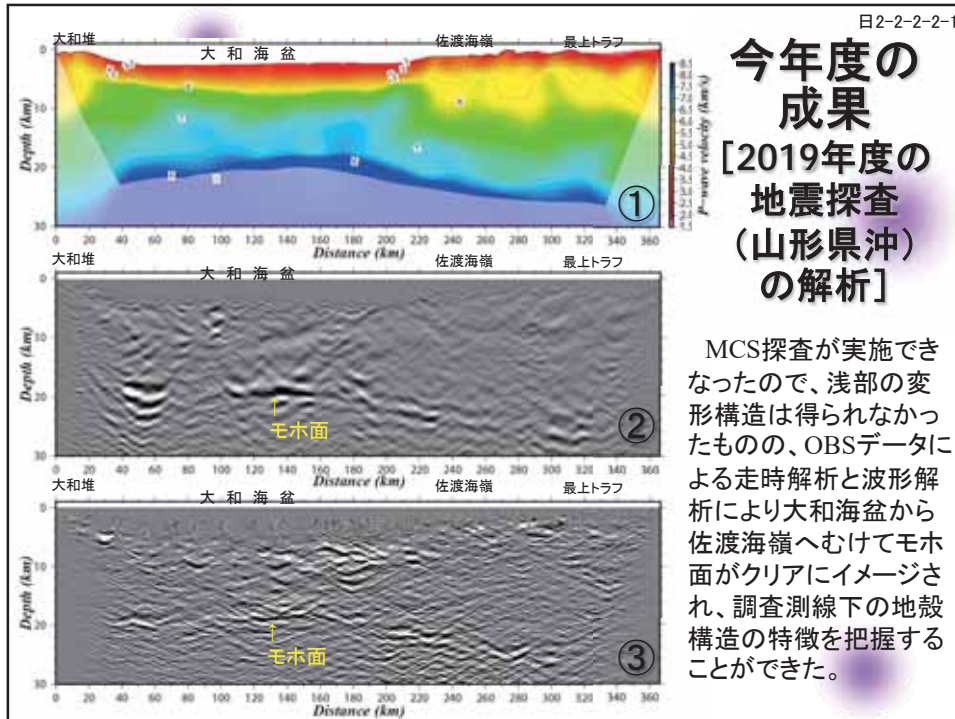
✓ 走時解析:

- ① トモグラフィックインバージョン (Fujie et al., 2013, GRL)

✓ 波形解析:

- ② Reverse time migration (Shiraishi et al., 2019, Jour.Petro.Geol.)
- ③ Prestack Depth Migration + Mirror imaging (e.g., Grion et al., 2007, First break)



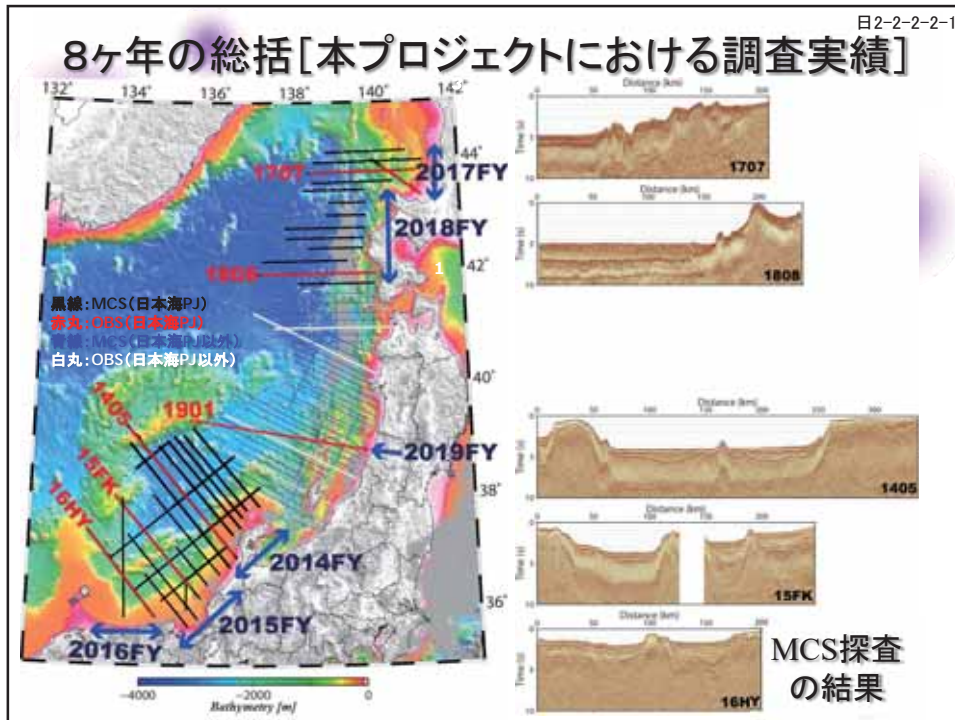
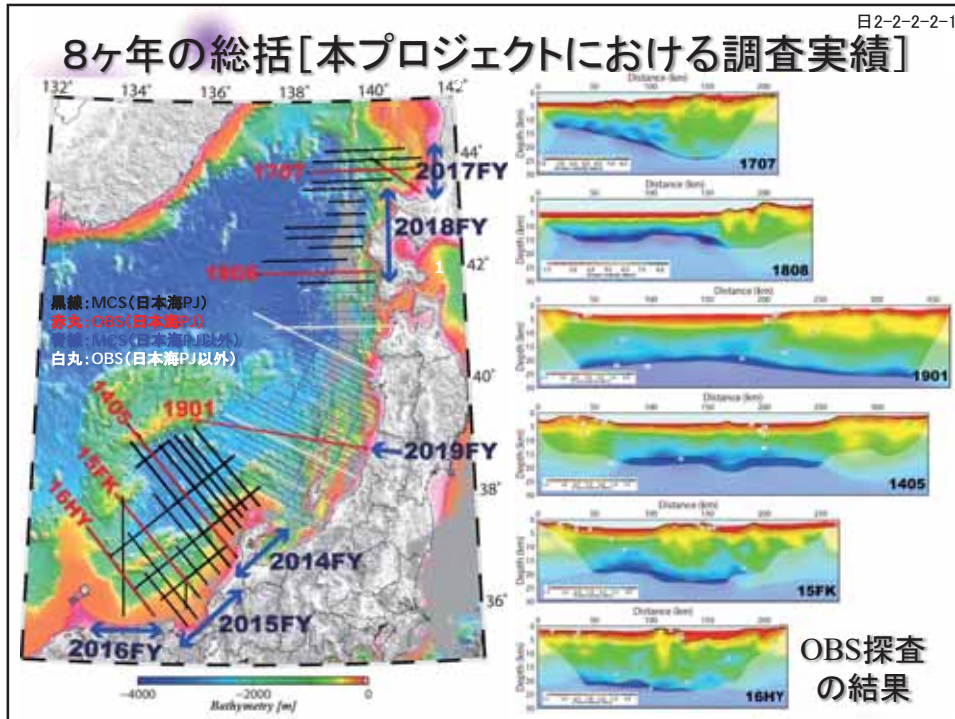


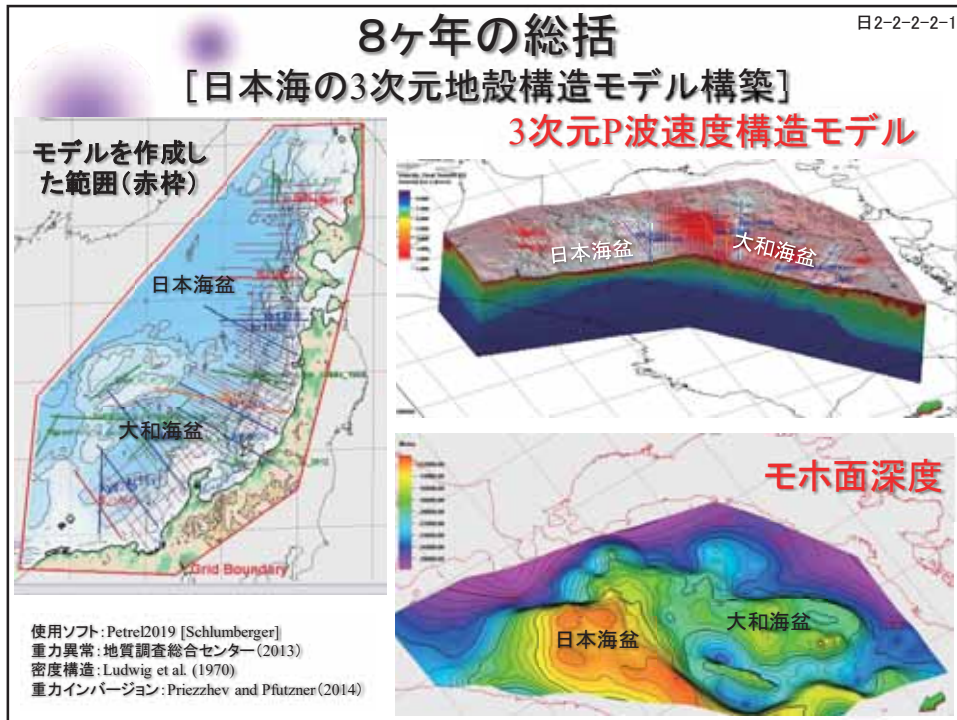
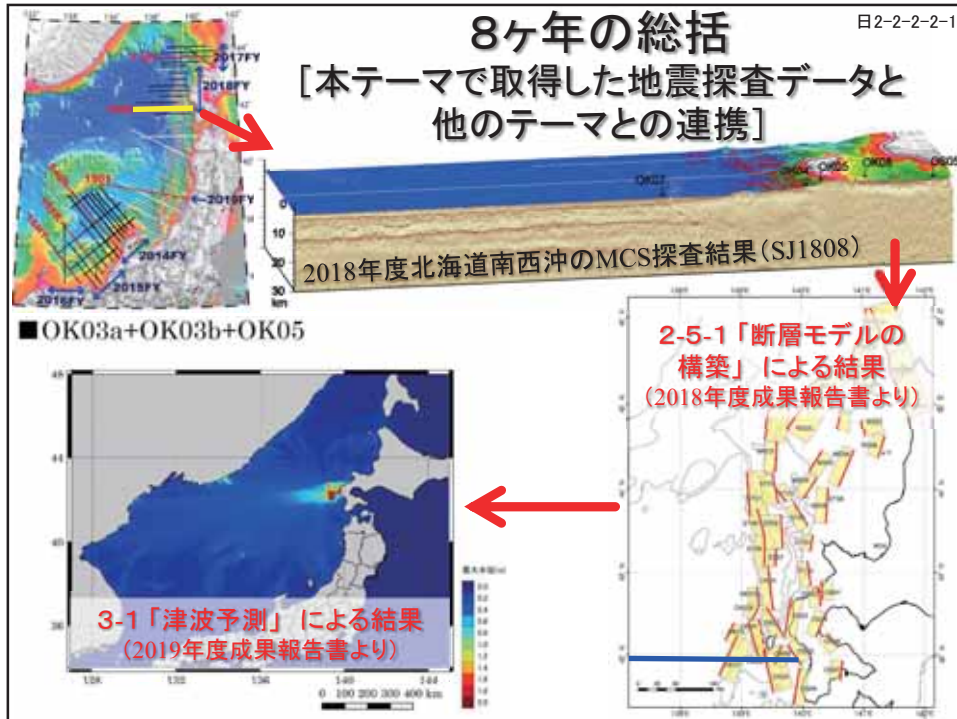
日2-2-2-1

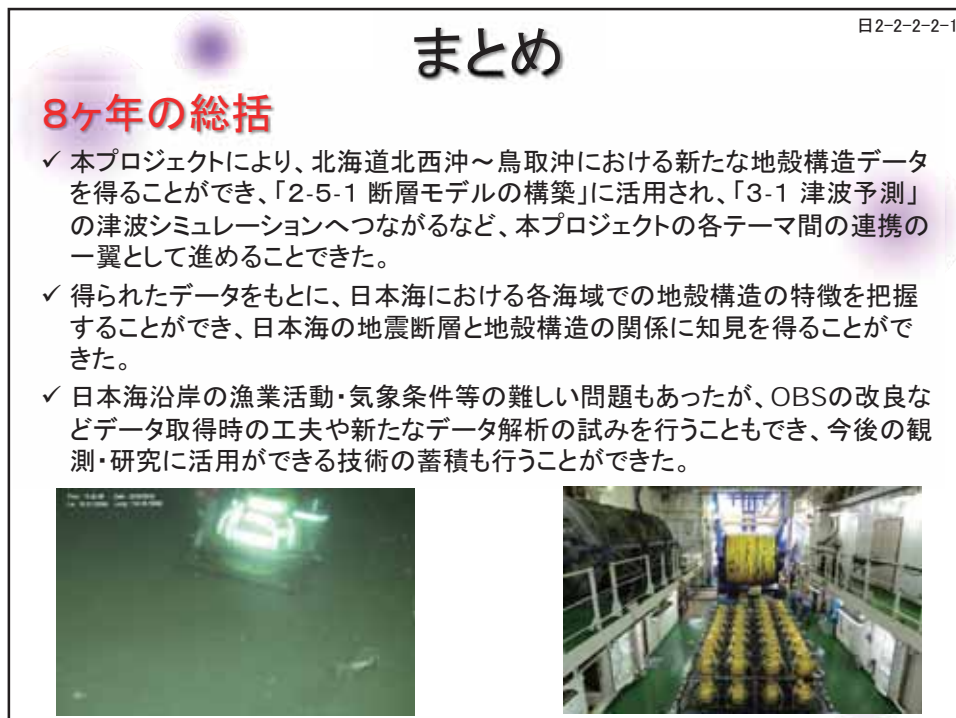
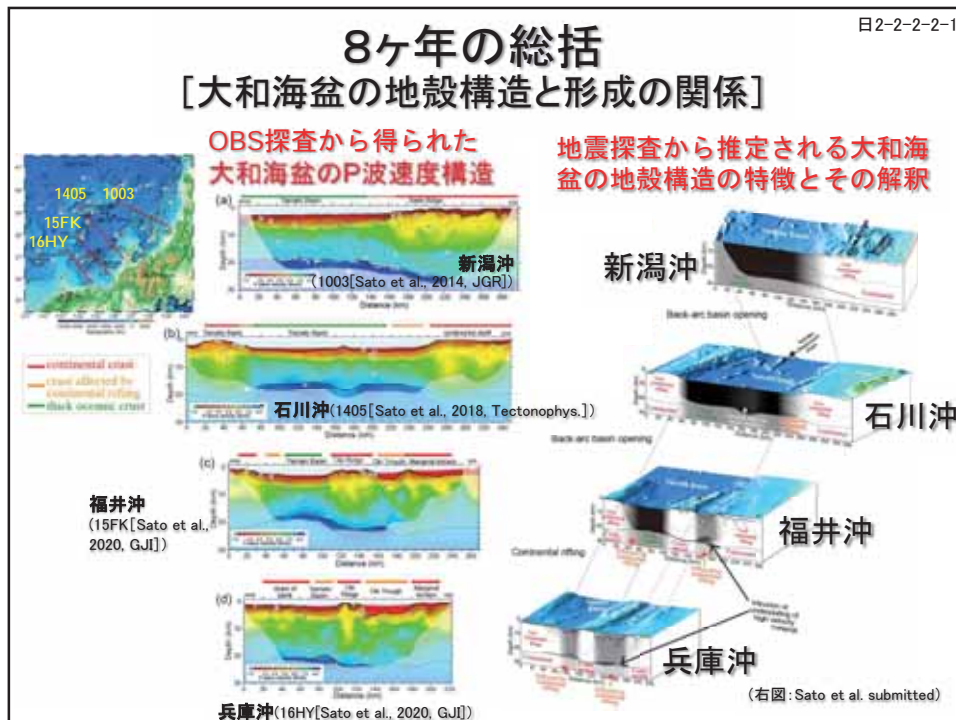
目次

- 今年度の成果
- 8ヶ年の総括





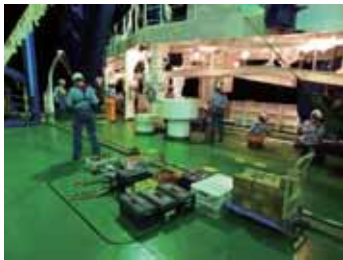


まとめ

日2-2-2-1

今後の課題

- ✓ 得られた成果に関して、まだ論文による公表が遅れている成果があるので、成果報告書・統括報告書を作成した上、随時進めていく。
- ✓ 浅海域をはじめとする沿岸域や海陸接合部の深部構造探査に関して、調査海域に関する事前調整も難しい部分もあり、加えて限られた調査時間とコストの中で実施するには、まだ技術的な課題も多い。
- ✓ 本テーマで得られたデータは、JAMSTEC「地殻構造探査データベースサイト」(www.jamstec.go.jp/obsmcdb/)から公開するので、日本海に関わる研究・教育等への利活用を推進する。



謝辞

日2-2-2-1

本プロジェクトを終えるにあたり、文部科学省、東京大学地震研究所、運営委員会の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、調査・観測・研究の実施においては、地元自治体や漁業関係者をはじめ、多くの皆様のご理解ご協力のもとで実施できました。観測や研究にお力添えいただいたすべての皆様に深謝申し上げます。

